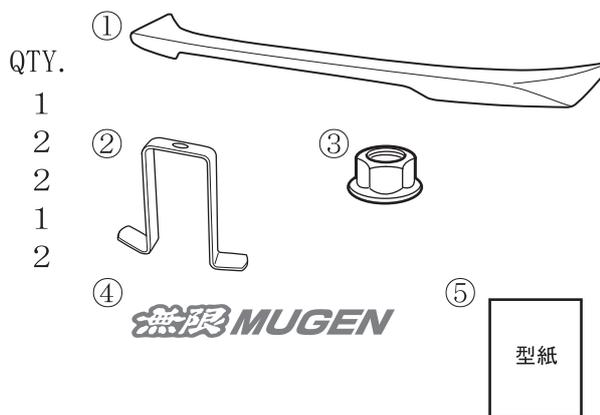


【構成部品表】

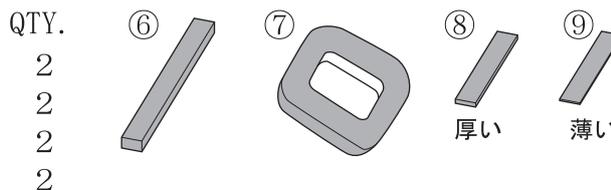
| No. | PARTS NAME. |
|-----|--------------|
| ① | テールゲート スポイラー |
| ② | ブラケット |
| ③ | セルフロックナット |
| ④ | ステッカー |
| ⑤ | 型紙 |



本書本文中の使用部品番号は構成部品表に準じます。

未塗装品のみ 未装着品

| No. | PARTS NAME. |
|-----|-------------|
| ⑥ | クッション a |
| ⑦ | クッション b |
| ⑧ | クッション c |
| ⑨ | クッション d |



【必要工具】

- ・ソケットレンチ 10mm ・キリ ・ドリル φ3 ・ホールソー φ35
- ・トルクレンチ ・ハサミ ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

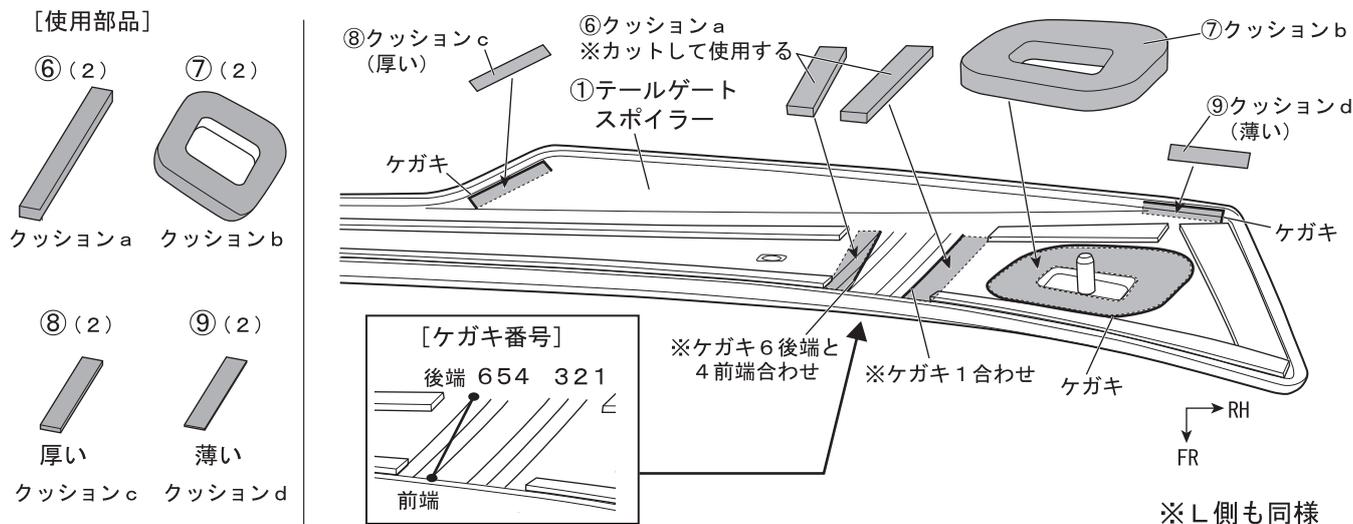
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【未塗装品】 ※塗装済み品の場合はP3の「I. 取付準備」から始めて下さい。

1. 塗装後、⑥クッション a、⑦クッション b、⑧クッション c、⑨クッション d を①テールゲート スポイラーのケガキに合わせて貼り付ける。その際に貼り付け面を脱脂すること。



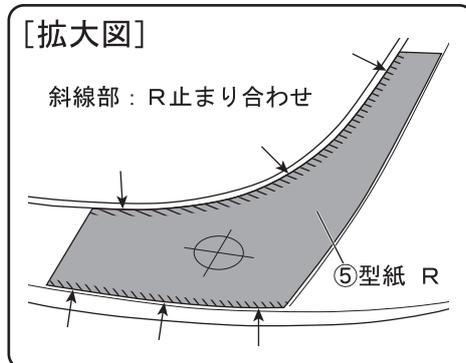
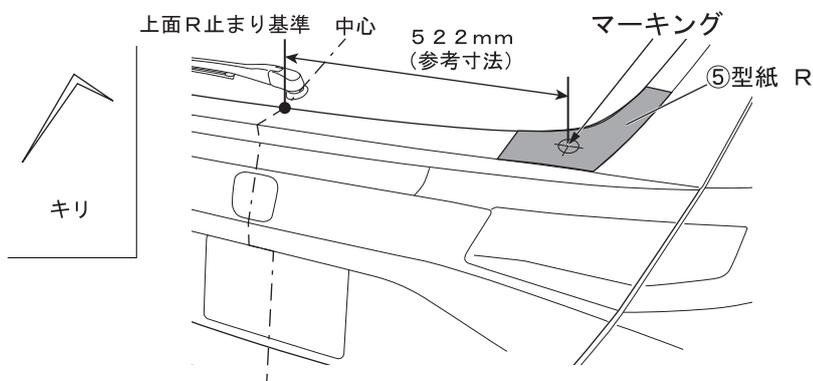
注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

I. 取付準備

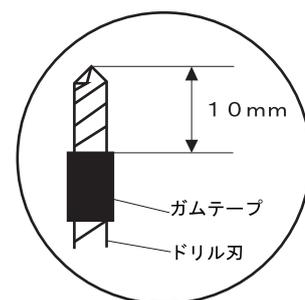
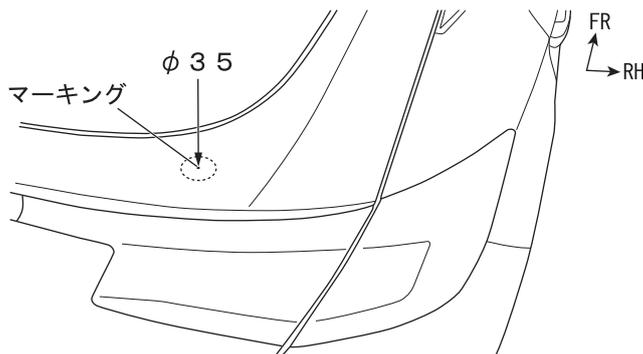
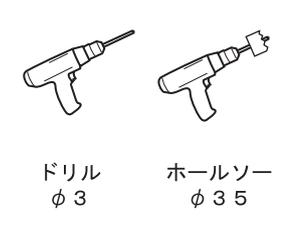
- 《注意》・テールゲート スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

1. テールゲートの図示位置に⑤型紙を使用し、穴あけ位置をキリで片側1ヶ所マーキングする。
マーキング後、⑤型紙を剥がす。



※L側も同様

2. マーキング位置にドリルでφ3の下穴をあけ、φ35の穴をホールソーで片側1ヶ所あける。
穴あけ作業の際に貫通防止策としてドリルの刃にガムテープ等を貼っておく。
穴あけ後、穴周囲のバリを除去する。

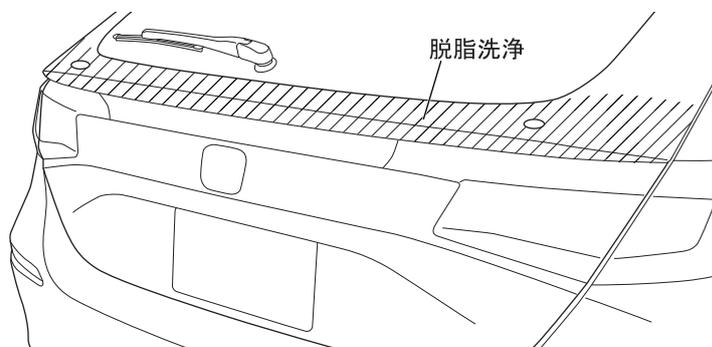


※L側も同様

注意

穴あけ作業時に切り粉がテールゲート内部に入らないように作業を行ってください。
テールゲート内部に切り粉が入ってしまった場合は、クリーナー等で吸い取り除去してください。

3. テールゲートの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



4. ①テールゲート スポイラーに②ブラケットを③セルフロックナットで片側1ヶ所取り付け、指定トルクで締め付ける。

[使用部品]

②(2)

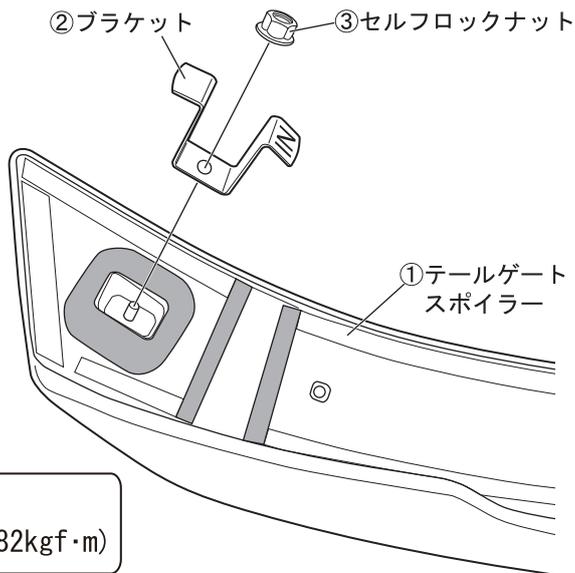
③(2)



ブラケット



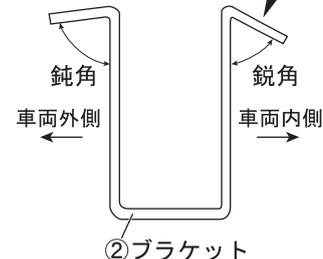
セルフロック
ナット



[側面視]



IN刻印



鈍角

車両外側

鋭角

車両内側

②ブラケット

②ブラケット折れ部の
鋭角側を車両内側へ向
けて取り付ける

③セルフロックナット

締め付けトルク : 8.0N・m (0.82kgf・m)

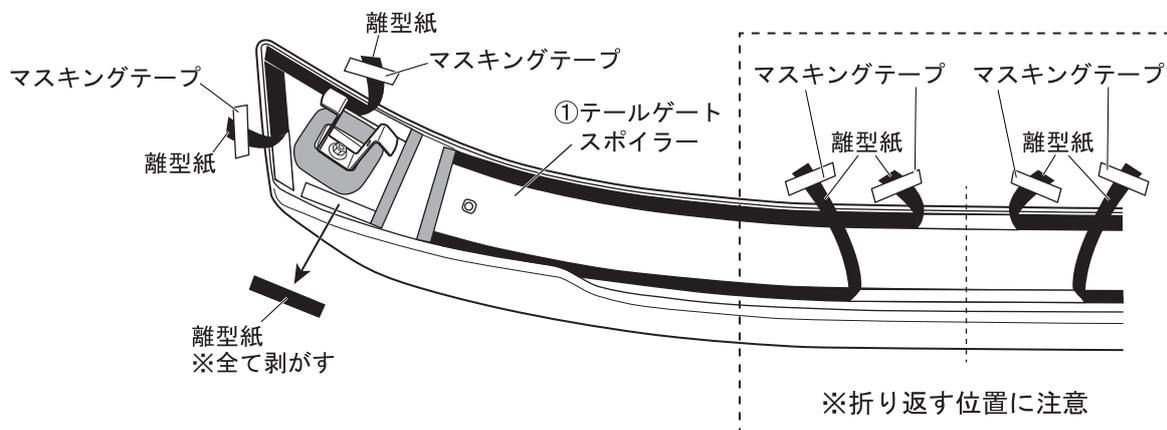
※L側も同様

II. テールゲート スポイラーの取付

《注意》・テールゲート スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

1. ①テールゲート スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。

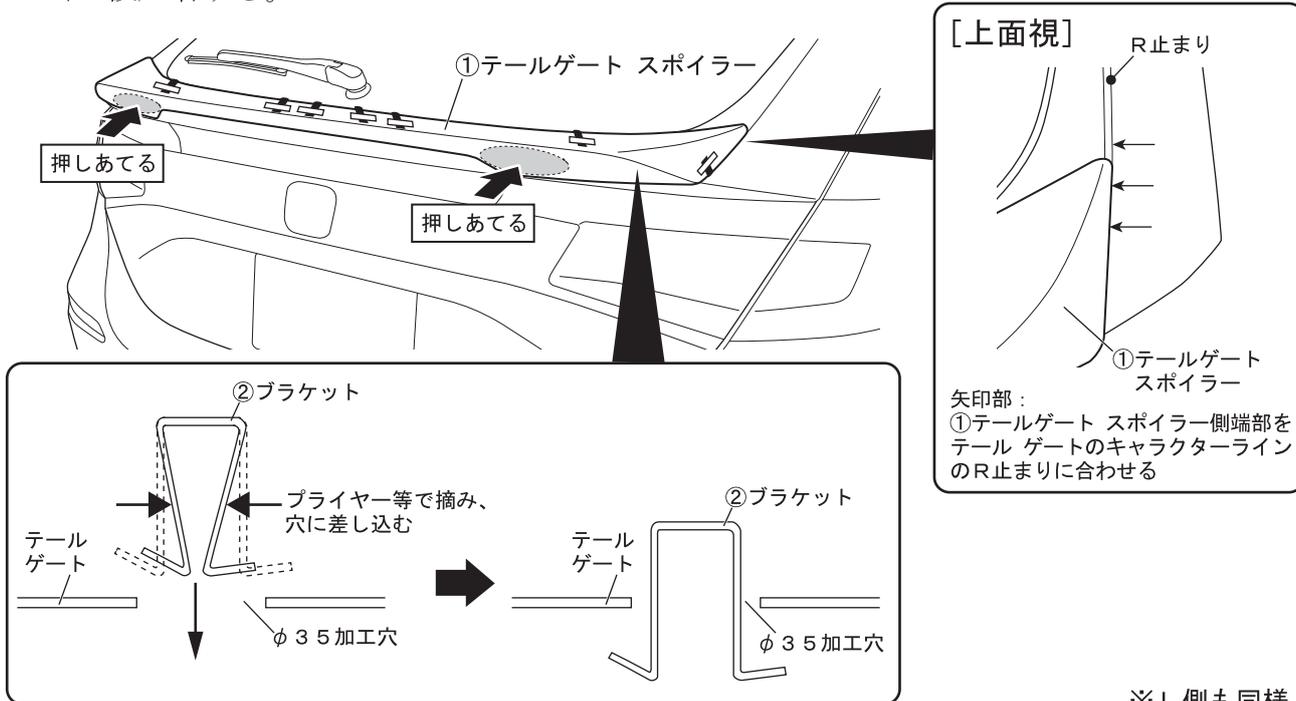


離型紙
※全て剥がす

※折り返す位置に注意

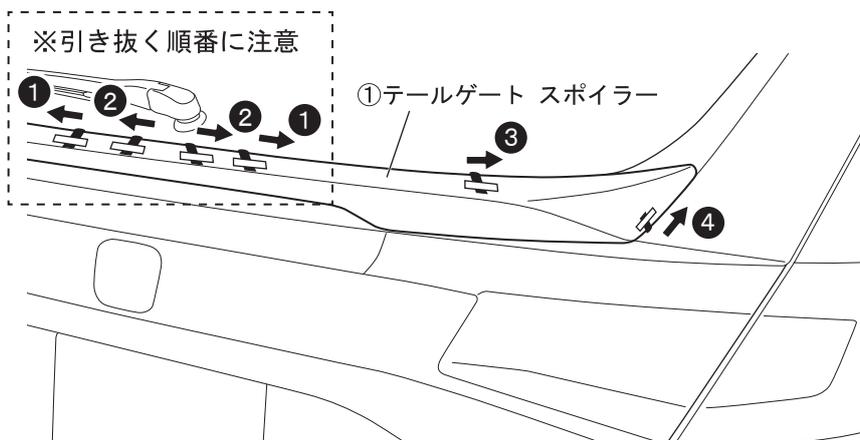
※L側も同様

2. テールゲートのφ35加工穴に②ブラケットをプライヤー等で摘みながら差し込み、①テールゲート スポイラーをテールゲートに仮あてし、取り付け位置を決めて軽く押し当て仮圧着する。



※L側も同様

3. 取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



離型紙が途中で切れないように①テールゲート スポイラーを部分的に浮かせながら剥がすこと

※L側も同様

※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

| | |
|-----------|---|
| 注意 | 接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。 |
|-----------|---|

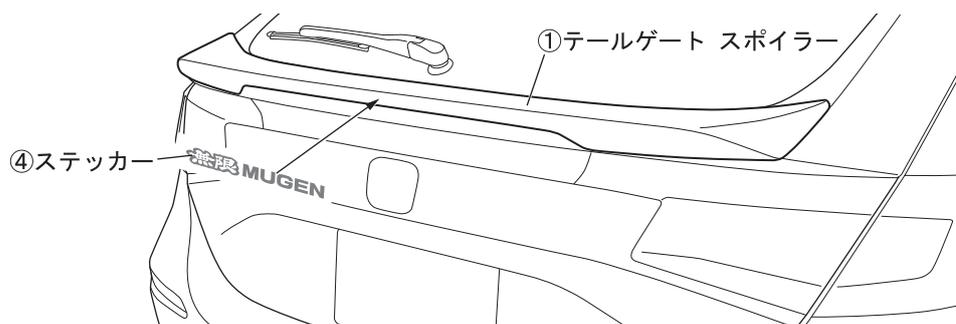
4. ①テールゲート スポイラー後面に④ステッカーを貼り付ける。
その際、貼付け面を脱脂すること。

[使用部品]

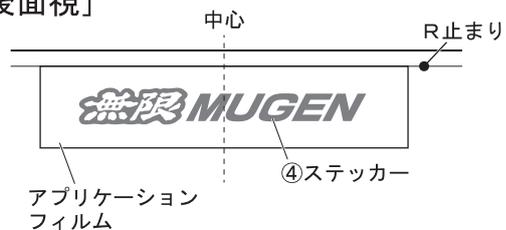
④ (1)

無限 MUGEN

ステッカー



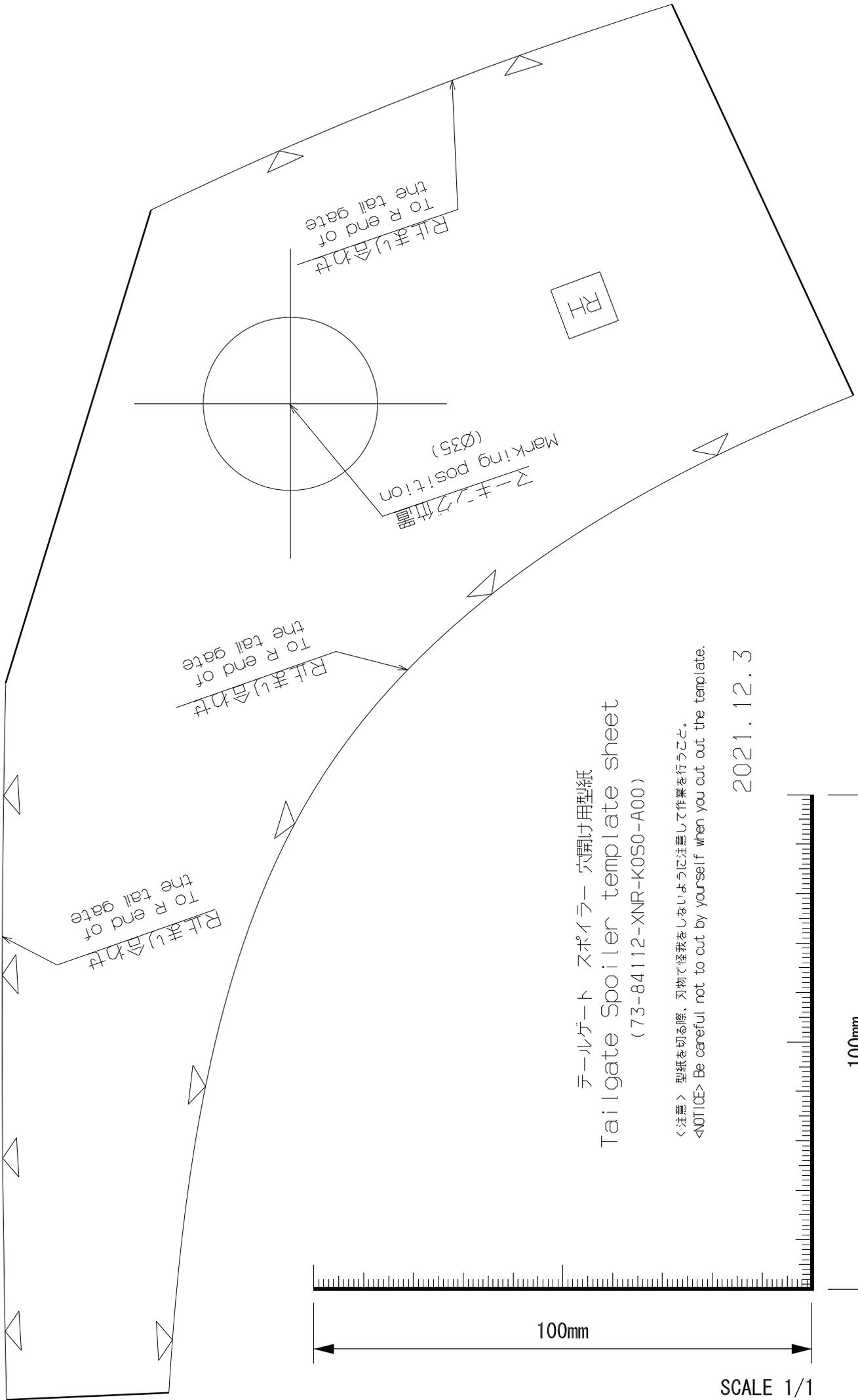
[後面視]



- ①テールゲート スポイラー後面中心に
合わせ、アプリケーションフィルムの
上端をR止まりに合わせて貼り付ける。

[無限ステッカー貼り付け位置参考例]
※ここで明記しているステッカーの貼り付け位置は
あくまで一例です。
ご自由な位置にお貼りください。

5. ①テールゲート スポイラーの浮き・剥がれなど無いことを確認し、作業を完了する。

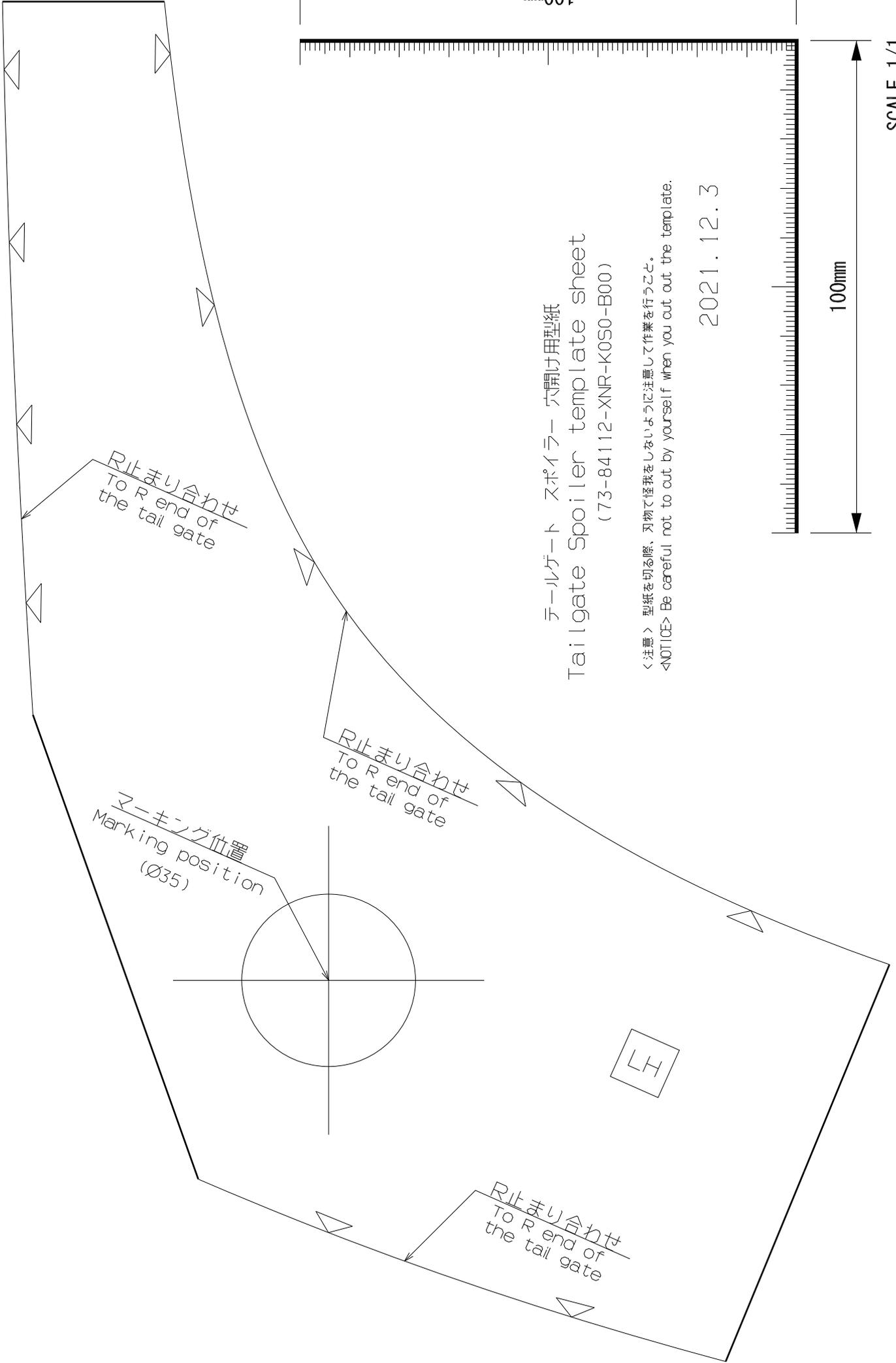


テールゲート スポイラー 穴開け用型紙
 Tailgate Spoiler template sheet
 (73-84112-XNR-K050-A00)

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
 <NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

2021.12.3

SCALE 1/1



テールゲート スポイラー 穴開け用型紙
 Tailgate Spoiler template sheet
 (73-84112-XNR-K050-B00)

<注意> 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
 <NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

2021.12.3

SCALE 1/1